

会 議 録 (要点筆記)

会 議 名	第10回 米原市庁舎等整備検討委員会
開 催 日 時	平成26年12月11日 (木) 19時00分～20時30分
開 催 場 所	米原市役所米原庁舎 2階 会議室 2 A
出席者および欠席者	出席委員：13人 岩崎恭典委員 (委員長)、高柳英明委員 (副委員長)、伊藤信義委員、 竹岡久雄委員、春日敬三委員、田中薫委員、日向寛委員、吉田正子委員、 北村きの委員、木村幸太郎委員、福永ひろみ委員、川口幸雄委員、 大野淳天委員 欠席者：2人 堀川弥二郎委員、佐々木健司委員 事務局： 三田村健城政策推進部長 政策推進課：山田英喜次長、西村善成課長補佐、土川徳之、川瀬雅史
議 題	1 基本構想の策定に係る答申について
結 論	・答申 (案) は、新庁舎の基本理念、規模および建設位置の付帯意見を一部修正し、原案どおり市長に答申する。
審 議 経 過	1 開会 (事務局から開会あいさつ。) 2 委員長あいさつ (委員長からあいさつ) 3 議題 (1) 基本構想の策定に係る答申について (資料の説明 議題1 関連資料)
事務局	(資料の説明 議題1 関連資料)
委員長	目次に沿って、今まで議論いただいた事項を答申という形でまとめたものを説明いただきました。 各項目の構成については、本委員会で議論した結論をまず書いて、その時の様々な意見、必要な事項、付帯意見を後ろにつける形の方式としました。 ここからは、パートに分けて、細かく意見をいただければと思います。それでは1ページの「はじめに」はこれでよろしいですか。
委員	はい。
委員長	2ページの庁舎体制の在り方は、前の委員会でまとめていたものをもう一度確認し、統合庁舎方式が最も望ましいと結論を得ました。それから支所等

委員	<p>の市民サービス機能については、市全体の公共マネジメントの中で今後検討していき、庁舎整備とは切り離して議論を進める事になりました。そして新庁舎の基本理念は、ワークショップ方式で2班に分かれて議論しながら、この基本理念と基本機能について議論をしました。</p> <p>まず、2ページについてはいかがですか。これでよろしいですか。</p>
委員長	<p>はい。</p> <p>3ページですが、前回の委員会で米原駅東口市有地という場所を想定して、もう一度振り返った時に、やはり地の利を生かした都市機能の集積、今後のまちづくりの拠点になるような施設だという文言を基本理念に入れていくべきだという意見がありました。どのような文言にするか、事務局と委員長、副委員長で検討し、赤文字の部分、3か所の拠点のところに都市を修飾語として付けました。それから、庁舎が米原駅東口に建つことによって、更なる都市機能が集積していくことを期待して、整備理念の中に『「地の利」を活かした都市機能の集積による』を付け加えました。</p> <p>この点について意見ををお願いします。</p> <p>実は改めて読み直してみると、最初の都市拠点は、主語が市庁舎なので、都市という言葉はいらないと思います。</p> <p>すみません、よろしいですか。では、上から4行目の最初の都市はなくします。</p> <p>その他はこれでよろしいですか。</p>
委員	<p>はい。</p>
委員長	<p>それでは、新庁舎の5つの整備理念に基づいて、4ページから5ページに基本機能をまとめていますが、付帯意見をつけました。</p> <p>庁舎ですから、最低限の機能は職員が働きやすく、市民が快適に使えることとなりますが、米原駅東口という場所、賑わいを創出する様々な機能、例えば市民協働、市民交流・賑わいの生まれる場の提供、情報の集積、こういう機能は、必要になってくると思います。施設の基本機能の最初に挙げていますが、安全、安心の確保や、職員の快適な執務環境、市民が利用しやすいサービス機関としての庁舎の機能がメインで、賑わいを創出する機能がメインにはならない。ですから今後、庁舎の整備計画が具現化していく過程で、将来世代に対する負担をできるだけ避けるという観点は必要だという意見がありましたので、このような付帯意見をつけました。御意見いかがですか。</p>
委員	<p>米原駅東口の単価が高いところになぜ庁舎を建てるのかという意見がある。付帯意見として、隣の県有地と一体となって有効利用し、駅周辺の活性化につなげる考え方を記載できないか。</p>

事務局	現在、米原駅東口の県有地も含めて、県と市が一緒になって検討しています。付帯意見を付けるのであれば、9ページの付帯意見に「東口の活性化に…」と書いていますので、そちらで読み取っていただければと思います。
委員	基本理念に入れた方がいいと思う。各委員の意見もあると思うが。
委員	基本的には9ページの付帯意見に合わせて、県有地の有効活用を含めた検討とすれば、私は5ページに入れるよりも、9ページに入れた方がいいと思う。
委員長	9ページの方で考えるとして、まずはそこまで進むことでよろしいですか。それでは4、5ページについてはこれでよろしいですか。
委員	はい。
委員長	では、庁舎の規模、6、7、8ページはよろしいですか。
委員	新庁舎の規模の10,000㎡は、人口、職員数、議員数についての現状と将来推計を検討した結果、「妥当な」と書いてあるが、「妥当な」ではなく、「現状を踏まえ」の方がはっきりすると思う。付帯意見の「将来を見据え、過大な規模…」とあるので、それでブレーキは掛かっていると思うが。
委員長	「現状と将来推計を検討し、現状を踏まえた上での妥当な庁舎規模は…」という表現になるでしょうか。 それでは6、7、8ページは、これでよろしいですか。 では、9ページからの庁舎の建設位置について、新庁舎の建設候補地は、米原駅東口市有地が適地だと結論を出しました。そして付帯意見として、「庁舎の整備計画を具現化する過程において、本市の新たな都市拠点としての賑わいの創出につながるなど、米原駅東口の活性化に資する施設機能の検討が必要である。」を付けています。ここでの施設機能と5ページの施設機能は同じなのか、違うのでしょうか。
事務局	今の御質問ですが、5ページの施設機能は庁舎です。9ページの施設機能は、米原駅東口に建てることによる新たな機能があればという事で、違う意味合いで使っています。この表現については、施設機能の枕言葉として「米原駅東口の活性化に資する」がそこに入ってくるのではと思います。
委員長	「米原駅東口の活性化に資する」という修飾語がありますが、いかがでしょうか。
委員	施設機能の例示はできないか。

委員長	具体的な施設機能まで本委員会では議論していません。
副委員長	例えば『賑わい創出につながるなど、周辺との面的な…』はどうでしょうか。
委員長	「面的な活性化に資する施設機能」とすると、少し広がりが出てきますね。施設機能が違うということを表したいのですが。 では「米原駅東口の面的な活性化に資する…」という表現に修正してよろしいですか。
委員	はい。
委員長	それでは9、10、11ページについてはどうでしょうか。建設位置をどのように検討してきたかという検討過程が9ページの下から10、11ページとあります。建設候補地を抽出し、評価項目を決めて、3回にわたる議論で総合評価としてA、B、Cの評価をしました。伊吹庁舎敷地は、敷地条件が厳しくて建設できないので、総合評価から除外しました。残り4地点で比較し、特に評価できるのが、米原駅東口市有地としました。 米原駅東口市有地をAと米原庁舎敷地をBとした違いを明らかにしておく必要があるので、評価理由をまとめました。 この部分について、いかがでしょうか。よろしいですか。
委員	はい。
委員長	12ページですが、整備手法については前回の委員会で資料説明がありましたが、これは、今後、新庁舎を整備していく時に、単に直営で進めるだけではなく、様々な手法があるので、比較検討していく必要があることを指摘しようと思います。 整備時期については、合併特例債の発行期限である平成32年度には完了することを目標にしないといけない。 財源についても、将来への財政負担の軽減を図る必要があるので、民間資金等の活用や、有利な合併特例債を使わないといけない。 これは庁舎を建てるに当たっての注意事項を書いています。12ページについて、いかがでしょうか。よろしいですか。
委員	はい。
委員長	いくつか文言を修正させていただいていますが、全体を通して何か意見があればお願いします。 よろしければ、答申として、決定させていただきたいと思います。近々これを答申として市長に提出する際に、会議録と10回にわたる委員会の資料を

事務局	<p>添付して渡したいと思います。この10回の中で言い足りなかったこと、改めて強調したいことを会議録に残して、市長にお伝えしたいと思います。全員一言ずつでもお願いします。本日欠席の委員の方にも意見をいただいています。</p> <p>本日欠席されている委員に意見をいただきましたので紹介いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米原駅東口市有地に決める際に、米原庁舎敷地と比較して金額だけで判断するのは、納得ができない。米原庁舎の敷地は土地の広さを利用して、仮設事務所なしでの建替えを検討するべきである。敷地も米原駅東口市有地より米原庁舎敷地の方が、ゆとりがある。 ・新庁舎の建設地は、委員会で決めたことなので特にないが、あえて言うならば、米原庁舎敷地が広くてよい。 <p>という内容の意見でした。</p>
委員長	<p>前回の委員会で庁舎建設費に関する意見をいただきましたが、私の感想ですが、米原庁舎と駅東口で敷地面積は10,000㎡と7,000㎡で、確かに米原庁舎の方が広いですが、11ページ下にも書いているように、第1種中高層住居専用地域という点に課題があります。都市計画マスタープランや用途地域の変更をしても、平成32年の合併特例債適用時期内に庁舎を建てることができるという検討もしたが、やはり住居専用地域であるので、厳しいと思いました。</p> <p>一方、米原駅東口市有地は、都市計画マスタープランで、リーディングエリア、商業系市街地となっています。比較優位性でいうと米原駅東口市有地になるのかと思います。市のまちづくりの方向性を示す上位計画の整合性が、結果的にはA評価とB評価を分けた部分かと思います。必ずしも建設費の金額だけで決めたわけではありません。委員会での議論で、米原駅東口市有地が比較優位性で決まったのだらうと思います。</p>
委員	<p>委員会を重ねてきて、これが答申として出るが、例えば別の場所だという意見が出た場合は、決めてきた基本理念や機能は変わってくるのか。</p>
委員長	<p>市長が議案として議会に出します。諮問を受けた答申なので、尊重していただきたいと思います。</p> <p>新庁舎の基本理念、基本機能は、今後の米原市にとっての庁舎はこうあるべきだという話をしているわけですから、場所がどこであっても尊重されるべきだと思います。</p>
副委員長	<p>現状を見て、法令も見て、客観的に判断しました。例えば、他に候補地が出てきたとしても、形が変わることはあっても、同じ理念を尊重して考えていただきたい。</p>

委員	<p>米原市の財政というのは、それほど裕福ではないので、あまり負担のかからないものであってほしい。交付税で返してもらえという見方もありますが、国の制度もどうなるかわからない、不安もある。議論した内容を踏まえて実際の建設計画は立ててほしい。</p> <p>もう1つは、もう少しいろいろな候補地を議論するのかと思っていた。例えば今後の人口動態を見ていると、米原より近江が増えて、近江なら長浜、彦根にも近いという議論があるかと思っていた。また、候補地5つを検討したが、後半で出てきた法的な制約などで米原庁舎敷地と米原駅東口市有地がメインになってきた。最初に法的条件などである程度候補地を絞って、そして基本理念など考えていく方法もあったのではないかと思う。</p>
委員長	<p>私と副委員長が注意していたのは、誘導にならないようにすることです。それは皆様にもお認めいただけると思います。ただ資料の出し方で、例えば伊吹庁舎敷地が途中で選択肢から消えたのは良くなかったと思います。同じ条件で検討するのであれば、市有地で6,000㎡以上のところで絞り込む必要があったと思います。</p> <p>また、基本理念などの振り返りが弱かった部分もあります。これは今後市長が、答申を受けて建設地を米原駅東口市有地に決めた場合に、もう一度施設機能について、市民のみなさんに意見を聞く機会があると思います。</p> <p>既存庁舎は、公共施設のマネジメントの考え方の中でどうするのかを考えていくことになります。その場合は、市民の意見を反映させて、作っていくことになると思います。</p>
委員	<p>最初は「米原庁舎を中心に」という思いがあった。現在の米原公民館が古くなって、いずれ取り壊すことも見えているので、それも視野に入れると、既設庁舎を残して新庁舎を米原庁舎の敷地に建てるのは可能だと思っていた。しかし、いろいろな条件がかみ合わなかったので、米原駅東口市有地という結果は仕方がないと思う。次に米原公民館を取り壊すときに、また整備していかないといけないので、そこがまた指摘されると思う。</p>
委員	<p>米原駅東口市有地は、この5つの中では一番条件を満たしていると思うが、ここの弱点は囲まれてしまっていることである。今のところ県有地しか広がる場所がない。今度、滋賀県で国体をするとき、彦根市がメイン会場になる。米原駅東口市有地に建てるのであれば、米原駅前に庁舎があるのは良いPRの機会だと思う。県にも働きかけて、スポーツ関連施設を誘致するなど、面的な広がりをアピールしてほしい。</p>
委員	<p>南を向くと「湖東」、北を向くと「湖北」があつて米原は中立になる。大きなまちになったときに、前回の庁舎等の在り方検討市民委員会では本当に米原でいいのだろうかと思ひした。しかし、米原で拠点をつくるのであれば、米原駅東口がこれからの米原市の発展には良いのではないかと今回の委員</p>

委員	<p>会では意見した。</p> <p>こういう基本理念だから米原駅東口に決めたときっちり押さえておかないと、答申した後に、別の候補地が出てきたときに困ると思う。今後、さらに南に広がるような計画を立ててほしいと思う。</p> <p>市有地の話が出た時点で、米原駅東口市有地かなと思った。民間統計からいけば2040年には米原の人口が40%減るといえるときに建てる庁舎であるならば、市民のための庁舎はもとより、新幹線駅をもつ米原市にとっての、滋賀県、あるいは外に向けて発信する施設としての価値を持たせるべきだと思う。</p> <p>今までの行政機能だけではなく、米原を活かすような特徴のある機能を考える必要があると思う。</p> <p>また行政は多くの情報を持つが、情報の共有、交換があまりできていないと思うので、施設は各部局間、住民が情報を得やすいような工夫が必要だと思う。</p> <p>実際の設計、施工の際は、公共事業となるとデザイン性も求められるが、デザイン性に走ることなく、実利をしっかりと考えて、使うものにとって素晴らしい施設にしてほしい。</p>
委員長	<p>実際に庁舎を建てる3、4年後は、情報技術がまた今とは違うものになっていて、だからこそ直接的な情報のやり取りは非常に重要になってくると思います。一昔前にワンフロアで仕切りを無くすことで、人と人のつながりをつくり、職員の組織の壁を無くすということがありました。新しい庁舎が建てられる頃には、それがかなり重視される状況になってくると思います。そういう意味で実際に図面を描くときには大変だろうし、同時にとても楽しみです。</p>
委員	<p>私は新しく庁舎を建てて欲しくないと考えている。中期財政計画に基金を崩すと書いてあったが、借金を増やしてほしくない。しかし、決まった以上は、先ほどの話のように県と一体になって計画を進めてほしいと思う。</p>
委員長	<p>過度な借金は問題ですが、将来世代への負担を軽くするために有利な起債を使用するなど、財政規律を守って庁舎整備を行ってほしいと思います。</p>
委員	<p>米原駅東口に建ててほしい。先日、米原駅東口で身体障がい者のみなさんとティッシュを配った時に、駅前に庁舎があれば、楽に早く情報が得られるとみなさんがおっしゃっていた。</p>
委員	<p>地元産木材を積極的に活用するとあるが、活用にとどまらず、産業として発展していけるように考えてほしい。庁舎が具体的に決まっていく時に、も</p>

	<p>う一度、市民の関わりが持てるような機会を作ってほしい。将来の人に負担をしてもらっても、いい庁舎を建てたと言ってもらえるような庁舎にしてほしいと思う。</p>
委員	<p>いろいろな意見があったが、米原駅東口市有地で進めてほしいと思う。</p>
委員	<p>米原駅東口市有地で良かったと思う。庁舎を建設し、そこを拠点に米原市がますます発展することを願っている。</p>
副委員長	<p>私は建築計画を専門にしていますので、全国の大学の同じような研究者と意見交換をします。その中でよく出てくるのは、立地と将来の遺産ということが一番の懸念材料です。建てないという選択肢はもちろんあるのですが、子育て支援、若年層の定住、産業の創出といった問題は山積みになっています。今まで市役所が担ってきた以上に機能を増やしていかないと賢い都市（スマートキャピタル）はできにくい。そうした観点では、今回の米原駅東口市有地は相応しい場所ではないかと思います。県有地との面的なつながり、駅とのつながり、山に囲まれているので、広がりはないかもしれないが、基本的には人が集まる場所のポテンシャルを持っています。そういった場所で、今後50年、100年先に向けて起爆剤を作っていくよい機会だと思います。</p> <p>余談ですが、昨日大学の研究室で金沢に行きました。10年前にも行きましたが、かなり様変わりしました。兼六園の外堀の内側に市役所、裁判所があります。その中にこの10年の間に新しく建った、金沢21世紀美術館があります。この美術館ができて10年が経って見に行きましたが、この美術館目当てで市民が集まってくる。岐阜や東京からも人が来る。すると段々とまちが若返ってきています。近隣もはじめは猛反対していましたが、だんだんその美術館に顔を向けて、改装して1階にカフェを設けたりしています。そのようにして面で繋がっていています。ぜひ米原もそのようにつながってけるような、若い人が若いまちを作っていけるような、そういうものを作ってほしいと思います。</p>
委員長	<p>それが建築の持つ力でしょうね。建築がまちの持つ力を引き出しているの でしょうね。ありがとうございました。</p> <p>今日いただいた意見も会議録に残して、改めて市長に答申をさせていただきます。</p> <p>以上で10回にわたる米原市庁舎等整備検討委員会を終わりにさせていただきます。長い間ありがとうございました。</p> <p>4 閉会</p>